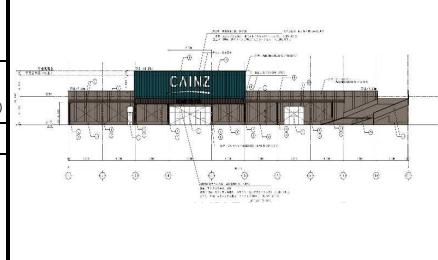


# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)カインズ富士宮小泉店	階数	地上2階
建設地	静岡県富士宮市小泉字谷戸486番1他	構造	S造
用途地域	第一種住居地域 準工業地域 防火指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2019年5月9日
敷地面積	12,798 m <sup>2</sup>	作成者	伊藤孝興
建築面積	6,830 m <sup>2</sup>	確認日	2019年●月●日
延床面積	7,711 m <sup>2</sup>	確認者	〇〇〇



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.8

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
<p>これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。                  駐車場、駐輪場、エントランス、売場等を明確にゾーン分けすることで、店舗として機能的な動線計画とした。前面道路に近い位置から駐車場・車両滞留スペースを確保し、混乱のない車両導入に配慮した。</p>		0
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
シックハウスに配慮して建材は全面的にF☆☆☆☆を採用した。	店内の天井高さは4.3mとし、開放感のある空間とした。地震地域係数を静岡県建築構造設計指針に対応する割増しの数値を用い、全体的な地震力への耐力を確保した。	外観の色彩計画を落ち着いた色調とする事で周辺環境への影響に配慮した。また、屋上駐車場を設ける事で地震時の津波発生時等、素早く屋上に避難し、一時滞留が出来るように計画した。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
省エネルギー法の基準を満たしている。	有害物質を含む建材の使用はない。	廃棄物は分別保管して自主回収する。騒音値は大規模小売店舗立地法による基準値以下に抑えられている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される